

～第32回 技能グランプリ開催～

技能グランプリは、熟練技能者が技能の日本一を競い合う大会で、出場する選手は、当該職種について、特級、1級及び単一等級の技能検定に合格した技能士です。例えば1級技能士ともなれば、職業訓練指導員免許を持っている場合でも1年以上、実務経験のみの場合は7年以上の実務を経験した熟練技能者です。

技能五輪全国大会が青年技能者（原則23歳以下）を対象とした技能競技会であるのに対し、技能グランプリは年齢に関係なく、熟練技能を競う文字通り全国規模の技能競技大会であり、厚生労働省および中央職業能力開発協会、一般社団法人全国技能士会連合会の共催により開催しています。大会の優勝者には、内閣総理大臣賞、厚生労働大臣賞などが贈られます。

技能グランプリの「フライス盤」競技は4大会連続で弊社、静岡鐵工所を会場に開催されており、競技機には弊社製のフライス盤SV-WIIが採用されています。



立フライス盤
SV-WII